

ゆたかクラブ豊橋だより

吉田春秋



第72号

発行 / ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会) ■編集協力(株)博報社 / 名古屋市北区田幡2-13-23 2F-B ☎0120-0212-09



～ダイヤモンド婚～
酒井稔・チエノご夫妻



～金婚～
今川信義・ツギ子ご夫妻



～花贈りパフォーマンズ～
人生初の花贈り
神谷智・節子ご夫妻



～花贈りパフォーマンズ～
「最高の女房」に花贈り
長谷川伸朗・巴ご夫妻

第60回 豊橋市高齢者福祉大会

第60回豊橋市高齢者福祉大会

主催 豊橋市・豊橋市老人クラブ連合会



昨年の11月28日(火)、豊橋市高齢者福祉大会が公会堂で開催されました。市と市老人クラブ連合会主催のもと、ダイヤモンド婚(結婚60周年)と金婚(結婚50周年)を迎えられたご夫妻を祝う本大会は60回目を迎えます。

開会に際し、主催者を代表して浅井市長と市老連の今川会長があいさつ。参加者に向け感謝とお祝いの言葉を述べました。

祝詞贈呈ではダイヤモンド婚の酒井稔・チエノご夫妻、金婚の今川信義・ツギ子ご夫妻が代表として壇上へ。市長より祝詞を受け取ると、ダイ

ヤモンド婚のご夫妻41組と、金婚のご夫妻65組に、会場から大きな拍手が贈られました。

続いて「花男子」の花と音楽による「感動の花贈りパフォーマンス」がスタート。登壇した2組は夫から妻へ感謝の言葉を添えて花を贈りました。夫からの愛情あふれる言葉に妻は「幸せ。感無量です」と涙する場面も。

最後は会場の全てのご夫妻にもブーケが配られ、全員で一斉に花贈り。温かな雰囲気の中、「笑顔」の花が満開に咲き誇りました。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



新年のご挨拶

ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)
会長 今川智嗣

新年あけましておめでとう
ございます。会員の皆さまに
おかれましては、健やかに新
年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。また、日頃より
ゆたかクラブ豊橋の事業にご
理解とご協力をいただきまし
て誠にありがとうございます。

さて、昨年はゆたかクラブ
豊橋創立60周年という節目
の年を迎え、「ゲートボール
大会」「ペタンク大会」をは

き、三日間で約
480名の方に
ご来場いただき
ました。

9月には新城
市で愛知県老人

クラブゲートボール大会、10
月には大府市で愛知県老人ス
ポーツ大会、グラウンド・ゴ
ルフ大会が開催され、ゆたか
クラブ豊橋から代表者が参加
し、それぞれの競技で奮闘し
ました。

このように、ゆたかクラブ
豊橋では年間を通して、様々
な事業を展開しています。今
年も60周年の勢いそのまま
に、一人でも多くの会員の方
に大会や行事に参加してい

きたいと思えます。皆さま
一人ひとりが老人クラブ活動
を楽しむことが、ゆたかクラ
ブ豊橋全体の活性化につな
がります。

私が日頃より思っているの
は、まず現在会員である皆さ
まがゆたかクラブ豊橋に入っ
て良かったと思える組織であ
りたいということです。そし
てそれは、身近な会員同士が
声を掛け合い、親しみやすく
活動しやすい組織なのではな
いかと考えています。

私がこう考えるのも私自
身、普段から気軽に声を掛け
合える仲間の有り難さを実感
しているからです。様々なこ
とが便利になった現代だから

こそ、人と人との絆をつくる
のは難しくなっているかもし
れません。そして、いざとい
う時に気軽に声を掛け合える
地域の仲間存在はとても貴
重で、老人クラブの存在はそ
の基盤となるものです。こう
した人と人との結ぶ老人クラ
ブ活動が、ひいては新たな会
員獲得につながっていくのだ
と思います。それには皆さま
のお力が必要ですので、引き
続きご協力を賜りますようお
願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまに
とって、素晴らしい年になり
ますように心より祈念いたし
まして新年のご挨拶とさせて
いただきます。



第46回 趣味の演芸大会

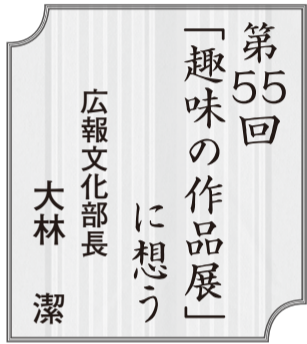
生きがい事業推進部長 松井悦次郎

大変苦労された4年間
でした。その影響で参
加組数が少なく、14組
155名の参加とな
りました。

内訳は歌謡曲5組、健
康体操2組、民謡2組、
童謡唱歌1組、コーラ
ス1組、民謡1組、ダ
ンス1組、舞踊1組で
した。それぞれのグル
ープの人数は最多20名、
最少4名。歌謡曲、民謡、
コーラス等歌うグル
ープは10名以上。ダンス、
舞踊、健康体操等動き
のあるグループは平均
6名くらいでした。各
グループとも十分に実

10月18日(水)に、第46回趣味
の演芸大会が豊橋市民文化会
館ホールで開催されました。
今年度は、新型コロナウイルスの影
響で4年ぶりの開催となりました。
新型コロナウイルスで室内で大
声を出しての練習ができず、

力を発揮されたと思います。
私も老津校区市民館で民謡
の練習をしています。文化会
館で発表することを目標に練
習をしています。新型コロナ
が下火になった今、来年度に
向けて種目の選択の時期にき



第55回 趣味の作品展

広報文化部長 大林 潔

10月17日(火)から19日(木)の3
日間、豊橋市民文化会館2階
展示室にて、第55回「趣味の
作品展」が行われました。

今回は、出品者数202名、
作品数244点あり、3日
間で477名の方に来場してい
ただきました。
作品は絵画、ちぎり絵、ぬ
り絵、切り絵、絵手紙、写真、
書道、水墨画、手工芸、川柳、

ています。令和6年度は場所
が、公会堂に変わります。会
員の皆さま、来年度は公会堂
での晴れ舞台となりますよう
に多数のグループの参加をお
願ひします。

俳句など多彩なジャンルとな
り、これも力作ぞろいであり、
プロと思われるような作品も
ありました。

なかでも、地域行事に関連
し、子供たちとコラボして
作った作品は微笑ましく感じ
ました。趣味の教室等で、日
頃からの出品創りの成果が発
揮されていると思いま
す。

令和5年5月に新型
コロナウイルス感染症
が2類相当から5類感
染症に移行された要因
もあるかと思いますが、
皆さまのご協力および
関係者のご努力により
無事盛会に「趣味の作
品展」ができたことに、
感謝したいと思います。
核家族化が進み、近
所付き合いも希薄な今
日、趣味の作品創りを介
して仲間同士のつなが
り、話し合いができて、



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



各種スポーツ大会結果報告



高齢者に適したスポーツを通して、高齢者の健康を保持し、生きがいを高めるとともに、高齢者相互の親睦を深めることを目的とした大会を開催しました。

令和5年
9/27
(水)

第25回 ペタンク大会

予選リーグ戦を行った後、勝ち残った14チームにより決勝トーナメントを行いました。

豊橋球場にて8:30~14:00 122名(41チーム)参加

主催：豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)
共催：豊橋市、公益財団法人豊橋市スポーツ協会
主管：豊橋ペタンク連盟

◎大会結果

順位	チーム名
優勝	津田 A
準優勝	津田 C
第3位	富士見 C
第4位	杉山 B
第5位	老津 B
第6位	杉山 C
第7位	福岡 B
第8位	細谷 A



優勝した津田Aチーム

令和5年
9/27
(水)

第47回 ゲートボール大会

参加チームを2ブロックに分けて実施し、順位は勝数・得失点差・対戦成績及び得点率により決定しました。

豊橋球場にて8:30~14:00 49名(9チーム)参加

主催：豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)
共催：豊橋市、公益財団法人豊橋市スポーツ協会
主管：豊橋ゲートボール協会

◎大会結果

順位	チーム名
優勝	小沢チーム
準優勝	細谷チーム
第3位	玉川チーム



優勝した小沢チーム

令和5年
11/9
(水)

第25回 グラウンド・ゴルフ大会

赤・青の2コースに分かれて男女別個人戦、16ホールの合計打数をもって競いました。

豊橋球場にて9:30~14:00

317名参加

主催：豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)
共催：豊橋市
主管：豊橋グラウンド・ゴルフ協会

◎大会結果(敬称略)

総合優勝

男子の部 羽田野辰男

女子の部 山本 清子



男子の部総合優勝の羽田野辰男さん 女子の部総合優勝の山本清子さん

コース	順位	氏名	スコア
男子赤コース	優勝	羽田野辰男	28
	準優勝	本橋 守	28
	第3位	河合 一明	32
男子青コース	優勝	堀田 秀夫	29
	準優勝	寺澤 義夫	30
	第3位	山口 武夫	31
女子赤コース	優勝	広木 栄子	29
	準優勝	浅岡みさ江	32
	第3位	倉田 久代	33
女子青コース	優勝	山本 清子	31
	準優勝	磯田 絹代	35
	第3位	赤松津八子	35

令和5年
11/2
(水)

第11回 ゴルフ大会

9ホール(ダブルペリア方式)にて実施しました。新城カントリー倶楽部にて 110名参加

主催：豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)

◎大会結果(敬称略)

順位	氏名	校区名
優勝	中山 恵裕	西郷
準優勝	柴田 政利	高師
第3位	伊藤 勇夫	大清水



見事優勝した中山恵裕さん

〈ドラコン賞〉

コース	氏名	校区名
北コース6番	寺内登志雄	杉山
東コース9番	西島 昭雄	幸
南コース3番	穂浪 静	吉田方

〈ニアピン賞〉

コース	氏名	校区名
北コース3番	木下 和彦	松葉
東コース2番	妹尾 新生	大清水
南コース4番	河原 啓	富士見

令和5年
12/15
(金)

第11回 ボウリング大会

2ゲームの合計スコア(団体は1チーム5名、同スコアの場合は2ゲームの得点差が小さい方が上位となります)を競いました。

岩屋キャノンボウルにて

97名(20チーム)参加

主催：豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)

◎団体の部

順位	チーム名	スコア
優勝	吉田方 A	1578
準優勝	天 伯	1515
第3位	新 川	1479

◎個人の部(男子)

順位	氏名	チーム名	スコア
優勝	石田 基雄	吉田方 A	411
準優勝	林 良廣	天 伯	368
第3位	松下 賢一	新 川	354

◎個人の部(女子)

順位	氏名	チーム名	スコア
優勝	金野 安子	幸	326
準優勝	笹野真理子	新 川	309
第3位	清水 幸子	大清水	284

※上記の賞以外に、飛び賞(10位ごと)、ブービー賞を贈呈しました。



団体の部で優勝した吉田方Aチーム

個人で優勝した石田さん(左)と金野さん(右)

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

牟呂ブロック

4年ぶりの開催

牟呂ブロック老人クラブ連合会 二橋明子

令和5年10月29日

(旧)牟呂地域福祉センターにて、ゆたかクラブ豊橋創立60周年！牟呂ブロック(吉田方、牟呂・汐田・花田校区)上期演芸大会を開催しました。開会にあたって、来賓9名の方々、客席全員で来賓女性のピアノ伴奏にて「豊橋市歌」を大合唱しました。参加された約90名、コロナの影響で4年ぶりという事で、かつての大会が戻ったかのように活気あふれる元気な歌声が会場に響きわたりました。

出演者の演目数は、コロナ前より減りましたが、

歌謡曲○コーラス○三味線○詩吟○健康体操○太极拳○フラダンス等35演目が披露されました。3年間の空白を埋めるかのようにどの演目もすごい熱演でした。特に出演者&観客一帯で「ウイルス感染なんかには負けないぞー!!」「元氣!!」という気持ちが入められた「フレイル予防の唄(お座敷小唄の替え歌)」は、開会直後合唱した「豊橋市歌」と同じくらいマグマが爆発したかのような熱唱でした。



裏方の放送関係、司会、受付、進行係等も団体代表、各校区会長、女性部長たちが確に進めてくれたため、スムーズに進行し、予定通り大会を終了することができました。

人生100年時代です。きょういっく(今日も外に出て活動すること)ときょうよう(今日も用事を見つけて



動くこと)を取り入れながら、今後とも市老連、牟呂ブロック等の行事などに参加し、仲間たちと共に楽しんでいきたいです。

岩田校区

秋のウォーキング

岩田校区老人クラブ連合会 河野 稔

本日は10月26日にまちなか図書館へのウォーキングを予定していましたが、コロナのため中止になりました。

そんなわけで11月28日に水神池の周回ウォーキングを行いました。120人の参加で、曇り空でしたが簡単な準備運動をして、水神池を2周しました。1周750メートルです

岩田校区

桜舞い散るウォーキング

岩田校区老人クラブ連合会 伊達 勲

4月3日はいい天気になり、まさにウォーキング日和になりました。138人の参加で、いつものように岩田運動公園の水神池のまわりを2周しました。

暑いぐらいの春の日差しを受け、水神池の水もさわやかでした。楽しく会話をしながら歩いた後は、シートを敷いて、さあ、お弁当の時間です。さくらの花びらが「たけのこ弁当」の中にも舞い散りました。



「きょうは、いい運動をしたね」と足取りも軽く帰りましたが、1500メートル歩いただけではウォーキングにならないと、物足りな

りない人もいました。岩田校区のウォーキングマップができましたので、歩ける人はそこを歩くのもいいかなと思います。



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動



サロン「わかたけ」は、7年前に発足して、今年で8年目になります。町内には集会場がないため、個人宅のプレハブで行っていましたが、朝丘町にオープンした「コープあいち小規模多機能ホーム豊橋北」のサロンスペースを使わせていただけることになり、5月から月1回第3水曜日の9時～11時におじゃましています。



塗り絵はボケ防止にいいと聞きましたので、お花、食べ物、風景、動物などの中から自分の塗りたい絵を選び、お手本を見ながららせと塗っています。1枚完成するのに2時間はかかります。出来上がらないと宿題と

岩田校区

岩田校区老人クラブの活動

岩田校区老人クラブ連合会 高橋 眞一

岩田校区老人クラブ連合会は、5クラブ、395名の会員で活動しています。新型コロナウイルス感染症も少し落ちつき、年間行事予定通りに実施しています。主な行事は、4月ウォーキングとお花見、6月芸能祭、7月グラウンド・ゴルフ大会、9月女性部主催の出前講座、10月岩田小学校1年生と「昔遊びの会」で、お手玉、けん玉、こま回しなど



会員の方の手作り雑巾359枚を校区の小学校、市民館に贈りました。11月には「日帰りバス旅行」で日本平、静岡大河ドラマ館へ行ってきました。続いて「秋のウォーキング」、12月には「岩田小学校とんどこまつり」でグラウンド・ゴルフ教室、伝承遊びお手玉教室のお手伝いを行います。「ゆたかクラブ豊橋」創立60年の歴史を大切に、これからも楽しい活動を会員の皆さんとやっていこうと思います。

塗り絵でボケ防止

平岡区老人クラブ若竹会 伊達 朝美

絵手紙や消しゴムハンコは用具が多いので、第1水曜日は今まで通り個人宅のプレハブで行っています。さて、完成した作品は近くの喫茶店で作品展を行う予定です。

玉川校区

玉川校区「長楽長寿会」の近況です

長楽長寿会 高木 和夫



マンネリ化している老人クラブ活動をなんとか前進させたいと役員一同頑張っています。私たち「長楽長寿会」は1年間に役員会8回、「定例総会」4回行っています。ピーク時には会員120人中60人以上の出席者を記録しました。メンバーの高齢化、新入会員の減少等で出席者も40人くら

らいになりました。なんとか打開しようと、このたび「ゆたかクラブ豊橋」の助成金のもと初めての試みとして「体力測定会」を行いました。「握力」「片足立ち」「歩行速度」「椅子からの立ち上がり時間」「血圧測定」「肩こり解消体操」等を行い、5週間後に結果報告会を行いました。皆さんにはすごく評判がよく、参加した人たちは喜びいっぱいでした。やはり現状の良いところも続けながら、新しいことも取り入れ、参加された方たちに喜んでもらえればと思います。他の地区の人たちとも情報交換の場を設け、長楽長寿会がますます発展するよう頑張っていきたいと思っています。

福岡校区

ペタンク競技と私

橋良老人クラブ西みどり会 河合 捷太郎

橋良町みどり会(老人クラブ)でシルバースポーツ活動を始めることになり、ペタンク競技を調べました。みどり会員と共に活動をしてまいりました。私がペタンク競技を知ったのは今から14年前、当時の会長から面白いスポーツがあると言われたのが始まりでした。

初めは会員10名ほどで練習を行っていました。平成23年、市老連の高師プロック大会に初めて参加しました。結果、見事初優勝しました。そして市老連中央大会に出場して上位入賞を果たしました。ペタンクの面白さが出てきました。みどり会の支援などもあり、平成24年にペタンク連盟からの誘いで10名ほどが加入することになりました。加入最初の試合で見事優勝を果たしました。と同時にペタンクの面白さ難しさを感じました。

また、当時は連盟の会員は210名ほどいました。現在、現在は120名くらいまで減っています。原因として町の老人クラブの減少、また近年高齢者の交通事故等により免許返納など、運転手不足で試合に出場できないとの事例も出ています。シルバースポーツ全体の課題だと思います。自分たちみどり会もいろいろ出来事などありますが、新しい会員も入会して、連盟の大会などで数々の入賞を果たし、元気にプレーをしてきました。今では年14回の試合、また健康増進のために仲間と一緒に近くの公園で週2回の練習を楽しんでプレーしています。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

大清水校区

コロナにも負けず郡上踊りを体験

大清水校区ゆたかクラブ連合会 小嶋 義雄

私たちの親睦旅行は、40名のクラブ会員が参加して、初夏の郡上方面への日帰り旅行を楽しみました。郡上踊り会館での記念写真をご覧ください。参加者の最高齢は93歳の男性です。また参加者全員が70歳超で、過半数が女性です。写真前列の女性たちの元気が圧倒的です。



また、郡上踊り会館での実演は、さすが世界文化遺産登録の賞状で、若い指導員さんたちのパワフルなパフォーマンスに私たちも若返って、今からでも徹夜踊りに参加できそうな雰囲気になりました。

さて、新型コロナもやっとならへ移行して、私たちは意を決してバス内のカラオケ大会に興じました。自慢のノドを存分に披露して楽しみました。もちろん、マイクの消毒も忘れませんでした。

さて、新型コロナもやっとならへ移行して、私たちは意を決してバス内のカラオケ大会に興じました。自慢のノドを存分に披露して楽しみました。もちろん、マイクの消毒も忘れませんでした。

会員随想

①



昔、銅版彫刻に いそしみ 今は健康第一

福岡校区
橋良老人クラブ東みどり会
高井 宏昌

おはようございます。元気に橋良神社で清掃活動をしていたら、西みどり会の石井末之さんがやってきて、「今日はラジオ体操がないね(この日は日曜

日)、いつもなら朝8時40分に(月曜日)から金曜日まで)やっているはず。」と、ラジオ体操を日課にして健康維持に努められているようです。石井さんは昔、橋良町総代会の3区副総代を務め、共に元気に働いたものでした。

平成10年ごろから銅版彫刻にいそしみ、定年後は市内野田町にある熊谷工房で銅版彫刻の技術を習得され、本格的に製作に打ち込まれたそうです。その頃か

ら製作された作品は109点にも上り、家紋、干支十二支、漢字一文字等を製作、そして個人からの注文にも応じて、頂いた方たちにも喜ばれていました。橋良町公民館、橋良神社にも祭りの法被の図柄、4H(橋良町のシンボルマーク)の銅版彫刻が飾ってあります。

銅版彫刻の仲間には、今はお亡くなりになられた東みどり会、大長昭夫さんもいて、お互いに切磋琢磨をして作品作りに励まれました。銅版彫刻レリーフをグループで製作し、いろいろな会場(三河訓練

第19回 愛知県老人クラブ グラウンド・ ゴルフ大会

多米校区 第三和来会
熊谷 邦雄

第19回愛知県老人クラブグラウンド・ゴルフ大会が大府市あいち健康の森公園において実施され、豊橋代表チームとして、わが多米チームが参加しました。

当日、ゲーム開始時はグラウンド・ゴルフ日和となり、同じコースを回った相手チーム高浜市とも和気あいあいと楽しみながらゲームができました。また、当日のチーム数は



わがチーム(202名)でした。会場を見渡しますとどのチームもおしゃべりに夢中になって楽しんでる様子で、これぞグラウンド・ゴルフかなと思いました。

わがチームから個人戦において女性の部で優勝(山本清子さん)できたことは、非常にうれしく思います。県老人クラブ役員、県グラウンド・ゴルフ協会役員、そしてスタッフの皆さまのご苦勞に感謝申し上げます。楽しく過ごした1日となりました。

コラム 地震発生直後…その時どうする!?

①自分の身を守る(地震発生~2分)
倒れてくるものなどから身を守って下さい。

②火の始末(2~5分)



家族の安否確認

津波が心配される地域では、素早く海の近くを離れ高台へ!

③避難経路の確保(5~10分)

可能であれば、窓やドアを開けて出口を確保しておきましょう。



④近所の安全確認(10分~)

近所で火災や、建物などに埋もれている人はいないか確認しましょう。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

60周年特別企画
 写真で見る 市老連年間行事



総会〔4月〕



常任理事会の様子

常任理事会・理事会を年に各7回実施し、ゆたかクラブ豊橋の活動がより充実したものになるよう会議を行っています。



理事研修視察〔6月〕



女性部「雑巾・タオル寄付事業」

各単位クラブから募った雑巾・タオルを豊橋善意銀行に寄付しました。今年度は598枚集まりました！



囲碁大会〔6月〕



将棋大会〔6月〕



趣味の演芸大会〔10月〕

今年度は4年ぶりの開催で、みなさんの日頃の練習の成果が十分に発揮されました！



趣味の作品展〔10月〕

毎年多くの方に出品していただいています。作品は、ぬり絵や書道、手芸など多岐にわたり、力作揃いです！

60周年特別企画
写真で見る 市老連年間行事

60周年記念杯

今年度は「60周年記念杯」と冠して、賞品と参加賞を豪華にして開催しました！
 これまで大会に参加されたことのない会員の皆さまにもたくさんご参加いただきました。



ペタンク大会〔9月〕



ゲートボール大会〔9月〕



グラウンド・ゴルフ大会〔11月〕



ゴルフ大会〔11月〕



ボウリング大会〔12月〕



吹き矢大会〔1月〕



交通安全街頭啓発〔12月〕

高齢者の交通安全啓発のため、市内を巡回し、交通事故の多い地域で交通安全講話を行っています。



高齢者福祉大会〔11月〕

ダイヤモンド婚(結婚60周年)と金婚(結婚50周年)を迎えられたご夫妻をお祝いしました。

60周年特別企画
写真で見る 市老連年間行事



いきいきフェスタ出展〔8月〕

ゆたかクラブ豊橋のブースを出展し、吉田春秋や会員募集チラシを配布し、PRを行いました。

愛知県老人福祉大会〔8月〕



愛知県老人クラブ
 グラウンド・ゴルフ大会〔10月〕
 「多米チーム」が代表で出場しました。個人の部(女性)では優勝という素晴らしい結果を収められました!

愛知県老人スポーツ大会
マラソンの部〔10月〕



愛知県老人クラブ ゲートボール大会〔9月〕



ゆたかクラブ豊橋を代表して「嵩山チーム」が出場し、見事に3位入賞となりました!



60周年特別企画

写真で見る 校区・単位クラブ活動

福岡校区



橋良老人クラブ東みどり会「一声運動」



趣味の教室「ペタンク」

花田校区



サロン活動「出前講座」



サロン活動「曙学校給食センター見学」

松山校区



グラウンド・ゴルフ長寿会

高山校区



ウォーキング・体力測定事業
「姫街道ウォーキング」

野依校区



野依ふれあいクラブ
「清掃奉仕団」

大崎校区



三世代交流事業「田植え稲刈り」

老津校区



第11回 シルバースポーツ中央大会

市老連シルバースポーツ中央大会出場
(平成13年度)

会員随想

②



喫茶豊寿会

牟呂・汐田校区
外神豊寿会
鈴木喜久男

私は口下手で話好きではなく電話も苦手なので、老人クラブの会長として失格です。活動に常に参加してくれる人は、たいてい話好きです。コロナで中止していた「お日待ち(食事会)」をいまだに開いていないので、『何とかしなさいよ。』と非難ごうごうです。それでも、偶数月の最終

「コミュニティバス」に思う

津田校区 西日進会
笹野 壽

私は、下地、津田、大村校区を回る「コミュニティバス「スマイル号」」の運営に携わる仕事を平成27年度から続けている。コミュニティバスは、公共交通機関のない地域にとっては、なくてはならない乗り物である。年々、校区内の高齢者も増え、自動車運転免許証をいずれば返納しなければならぬ時が来る。そんな中で、豊橋駅や中心地への買



理やり来てもらいましたが、やはり男同士では話は盛り上がりません。けれど、その中の1人から、12月24日の喫茶豊寿会では、クリスマスだからコンサートらしきものをしてたらと提案があり、何でもイエスの私はその人と参加する羽目になり、ただ今ギターの猛特訓中です。10月にはお汁粉をメニューに加えるなどして、喫茶豊寿会を盛り上げようと奮闘努力を重ねています。今はクリスマスミニコンサートが無事終わることを祈るばかりです。



い物、病院への通院など、1人で出掛けることが困難な状況がいずれ出てくる。そういう意味で、私たちの校区をスマイル号が本数は少ないが走ってくれていることはありがたい。新型コロナウイルスの影響で、ここ数年スマイル号に乗車する人が減少して、バスの存続が危ぶまれた時期もあったが、コロナが沈静化しつつある現在、スマイル号に乗っていただけの方も増え、うれしい限りである。私も時々、自家用車をやめ、このバスに乗る。豊橋

水呑百姓奮戦記Ⅳ

玉川校区 森遊会
鈴木 福夫

米が日本に伝来したのは約3000年前と言われます。その当時の米はもち米と伝えられています。今でも日常の祝いの時には餅として食べられています。でも甘みが強く、クドイので日常の食事は次第にウルチ米に置き換わってききました。今また甘くもちりした米が求められています。祖母に、ご飯を炊くとき少しもち米を混ぜるとうまくなるよと教えられました。また、年末の餅つきの際、もち米を蒸したものを食べ

同級会 (Aクラス) (昭和33年卒)

天伯校区
天伯シテクラブ和みの会
西川 誠

母校を紹介しよう。城下町にあって、俗に言う青春の気風に富む、旧中の精神を受け継ぐ伝統校です。出身者には、裕次郎の父、体操の山下、俳句の夏井等々がいる。卒寿も過ぎ、何回目になるか、高校時の同級会だ。おお、皆、爺、婆になったな、あのマドンナも。ここに一枚の若き日の写真がある。恒例で出てこれないやつ(厚い友情)の安否を親しかった友が語るを常としている。

「生きている」ことが素晴らしいことと同時に、どこかむなし…。「写真」の中の君が笑っている。出会いの宝庫だ。 おお元気がと、私に向かつて立ち歩み寄る。言葉には変わらない彼を感じた。あの時の顔だ。抱き合い、涙がこぼれる。君はこのよくな友を持っているか。再会は自分のこれまでを振り返り、新たな生き方の確認でもある、と同時に私自身の誇りでもあり、宝でもある(代返の友、今人の道を説く)。 ここで固い話は抜きにして、王維の世界に少し遊ぼう。《勤君更尽一杯酒》：おい、もう少し付き合え、俺にもまだ少しのロマンが残っている、と……。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

伝染病がはやると

飯村校区
シテクラブ同好会
田中 教雄

報道に接するたびに考えることは、「また起きたな前と同じようなことが。何度災難を受けても私たちはこれを防ぐことができない！」と。

それが人間の限界だとしたとしてもなんとかしないと困るなあ〜3密だけじゃあ〜ネ。

周りの動物界でも同じようなことがあります。野鳥が病原菌を拡散させた鳥インフルで、何万羽のニワトリが土に埋められたり、インシシが撒き散らした豚コレラ菌のため、多くの豚が病気で殺処分されています。

また驚くことに人や動物を刺すのは雌の蚊だけで、繁殖のために血液が必要らしい。刺した痕に唾液が残るばかりか、恐ろしい病気のマラリアなどを媒介もする。この病気でスリランカの古代文明を破滅させたり、ギリシャ・ローマなど衰退の原因になったものと考えられている。

そうだ!! 小学生は全員が上腕部へ天然痘(痘瘡)の予防接種(シエンナーの種痘)を受けた。老人は傷痕が残っています(歴史の

記録です)。このウイルスは、口や鼻から出る飛沫で人から人へと感染するもので…。

これもしばしば歴史を変えました。1520年スペインからアメリカ大陸へ持ち込み、インカ文明・アステカ文明の滅びの一因とも言われ、人々は種痘(牛痘接種)を徹底した成果か?WHO(世界保健機関)は、天然痘ゼロ宣言した(1980年)。これだけが

安心ですが、その他の病気の予防のため、これからは蚊取り線香や網戸や手洗い、うがい、忘れずに伝染病から生命を守っていききたいものです。



盆踊り大会

栄校区
北山町若葉会
鎌子 千重

盆踊りとは、お盆の時期にお迎えしたご先祖さまの霊をもてなし、一緒に踊り過ごして、お盆が終わり霊を送り出す行事です。

夏のイベントの1つでありますが、ただの踊りではなく神聖な行事となります。

これらの民族芸能がお盆と結びつき、現代の盆踊りとなりました。8月15日に踊って、16日ご先祖さまの

令和5年度 天伯校区敬老会に参加して

天伯校区
天伯シテクラブ和みの会
鈴木 訓司

その日、9月17日(日)は残暑が厳しく、コロナ感染拡大もあり4年ぶりの開催でした。参加者は満75歳以上で、あらかじめ参加希望を募った方々です。

開始30分前に会場を訪れると、多くの参加者が席を埋めていました。が、幸いにも中ほどの席に着くことができ、「久しぶり、元気でしたか」というあいさつ声を各所から聞きながら、私も数人の方々とお

話することができました。その中でも二十数年ぶりにお会いした方もいて、そこでお互いに元気でいることを確認し、さらに元気で来年もこの席で会うことを約束しました。そして開式までの30分間で多くの方々

と話し、お互い元気な様子を知ることができて大変有意義な時を過ごさせていただきました。

9時30分に開式となり、天伯校区自治会長からの高齢者への丁寧なお祝いの言葉をいただき、来賓の方々の祝辞と続き式典は終了しました。



わけて踊ることができて本当に楽しいひとときを過ごすことができました。

最後に女性会会長の「いつもでも元気でいてください。お願いします。お願ひいたします」で閉式となりました。

今年度は、コロナ禍の余波と残暑で参加者が前回開催の令和元年よりは少なく感じましたが、来年度の開催を楽しみに待ち望んでいます。

霊を送り出すという流れです。室町時代から続き、約500年の歴史があります。

4年余り続いたコロナ禍もやっと終息に向かいつつ、感染症5類に移行されたこともあり、町内の盆踊り大会も4年ぶりに復活の運びとなりました。

8月5日朝から蒸し暑い中、氏子神社の境内で自治会の役員によって会場の設営が始まり準備万端。われわれ若葉会の働きも多大な存在で、共催と言ってよいでしょう。

町民への接待は、有料のみならず団子、たこ焼き、生ビール、ジュース等々あり、また初めての試みとして、若葉会による「手作りわらび餅」は用意した

商品は全て完売。結果的に大成功でした。

無料接待で焼きそば、かき氷、ヨーヨー釣り、綿菓子等は子供たちに大人気、担当役員は休憩なしで終始奮闘していました。

薄暮時から始まる盆踊り。櫓太鼓から流れる祭囃子の太鼓の音に合わせ、松平健さんの「ええじゃないか」踊りが始まり、老若男女が輪になって、予定した午後8時まで盛大に踊りました。



老若男女参加でマツケン「ええじゃないか」踊り

今年も事故なく無事に終了したことは大変喜ばしいことです。主催した役員の方々、お疲れさまでした。

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

健康について②

松山校区
中松山町睦クラブ
堀内 三朗

終戦時の豊橋空襲により、駅前で旅館と燃料店を経営していた祖父の家屋が全焼し、多米に避難していた。今でも祖父の家での食事が忘れられない。水車小屋で精米した米を祖母が炉で陶器鍋で炊飯しながら「はじめちよろちよろなかばっば」と口ずさみながら出来上がった飯を布巾をかけてお櫃に入れて食前に持ってきた。初めの一膳は、ご飯の甘さを感じ、二膳目はだし汁の効いたおかずと一緒に食べ、三膳目は、梅

干茶漬けで満腹となる。一反一石、無農薬・無除草剤・無殺虫剤での石高である。米という字を解体すると八十八となり、田植えから稲刈りまでが90日程度であるから毎日が米作りである。八は末広がりであり、また8を横にすると8(無限)となる。米作は環境に左右され、無限の喜びと無限の苦悩を伴うものとなる。米作が始まったのは紀元前13000年より1万年にわたる縄文時代の中期頃、縄文人により行われた(諸説あり)。縄文人の米作の思いは、稲わらを編んだ縄を土器の模様とした縄文式土器に現れている。感謝と感激の思いである。米

作は縄文人により世界中に広まり、無数の人々の幸せに貢献した。私どもの尊厳なる祖先に感謝の思いで涙が止まらない。私の米食は、白米でなく玄米である。江戸時代は、一人一年一石と言われ、1日3合程度を食していた。食べ過ぎだと思つ私の4〜5倍である。糖尿病にもなるわけである。米食民族の誇りを堅持し、健康に生きていきたい。 ※通説とは異なります。今世紀の遺跡発掘により今までの弥生人が米作を伝えたと言われていますが、騒乱で江南より逃げてきた弥生人より前に縄文人は、米作を行っていました。

者は、「口内炎ががん化するかも」と落ち込む。日々チョコラBBを飲むありさまだ。 歯医者に相談したら「マウスピースを作るから睡眠中装着しろ」とアドバイス。1年ほど装着したら、以後かむ頻度は減った。 食事中にむせたりかんだりする原因をネットで調べると、口腔内の筋力低下という。 対策は、顔面や口角・舌の体操が効果的らしい。顔面体操は誰もが知っている。とは言え、老妻の前ですらへんてこな顔をする体操は恥ずかしい。継続もし

コッソリと顔面体操

中野校区
中野おあしす会
彦坂 吉尚

70を過ぎたころから、食事中、舌や頬つべたをかんたり、むせたりする頻度が増した。睡眠中も、気付くと舌や頬つべたをかんでいる。かんだ箇所は腫れあがり、ますますかむ頻度が増す。毎日が不愉快だ。

同じ年頃の趣味仲間が舌がんになり切除、会話にも不自由し、しばらくして亡くなった。それを知る小心

者、口内炎ががん化するかも」と落ち込む。日々チョコラBBを飲むありさまだ。 歯医者に相談したら「マウスピースを作るから睡眠中装着しろ」とアドバイス。1年ほど装着したら、以後かむ頻度は減った。 食事中にむせたりかんだりする原因をネットで調べると、口腔内の筋力低下という。 対策は、顔面や口角・舌の体操が効果的らしい。顔面体操は誰もが知っている。とは言え、老妻の前ですらへんてこな顔をする体操は恥ずかしい。継続もし

自分史(終活)

小沢校区 第一寿会
朝倉 光夫

私は、今年満82歳を迎えました。日本人男性の平均寿命は81・05歳と発表されています。

私の人生目標は、自分の頭と足で行動し、日本人男性の平均寿命まで生きることでした。

こうした寿命にこだわらざっかけは、子供の頃父の死・兄の死に遭遇したことでした。母が85歳(当時女性の平均寿命は85歳)で亡くなった時、自分が先に逝かなくてよかったと「ほつ」としたことを覚えています。私は80歳ごろから体

調不良が続き、ギックリ腰、帯状疱疹、激しい目まい等に悩まされました。

その間に、同じ町内の親しい同級生が胃がんで亡くなり、次は自分の番かと生活に焦りが出て、今まで考えなかった「終活」という言葉が頭の中を巡るようになり、ネット上で「終活とは」を検索すると、「物や資産を整理することだけでなく、ライフスタイルを見つめなおし、この先の人生を実り多いものとするための活動」とありました。私には、ライフスタイルを見つめなおす必要が多々あると感じました。

日本社会は今後、人生100年時代到来と後期高齢者の5人に1人は認知症が絡むとマスコミが報じています。認知症にならないためには、家族以外の人たちと会話を楽しむことが必要です。私には、令和4年度豊橋市長旗大会優勝・令和5年度ゆたかクラブ豊橋大会優勝した素敵なゲートボール仲間がいます。この仲間の力を借りて、私の次の人生目標である「米寿」に向かつて、楽しい人生を作っていきたいと思つていきます。

終活



怒っちゃいけない 笑い飛ばそう!!
?18歳と81歳のちがい? 小久保綴り方狂室
向山校区 いきいきクラブ 小久保 継

- 「できたら ディズニー行きたい!」と18歳。
「できたら 出ずにいたい」と81歳。
- 合唱団で 歌を歌っているのが18歳。
合掌団で 経をあげているのが81歳。
- 唸りを切っているのが18歳。
痰が切れないのが81歳。
- 少し運動すれば 大体のコツをつかむのが18歳。
少し運動すると 大腿骨が痛むのが81歳。
- 転んでも ただでは起きないのが18歳。
転んだら ただ起きられないのが81歳。
- Wi-Fiを上手に使いこなすのが18歳。
「わが輩は上手に使いこなされた」と81歳。
- 「ファイザーかモデルナか?」と聞いている18歳。
「ファーザーはもう出るな!」と聞こえた81歳。
- 注射しても「痺れや痛みはないです」と18歳。
注射しても「痺れも痛みも感じないです」と81歳。
- 「ペイペイは便利に使えるよ」と18歳。
「ペえぺえは便利に使われた」と81歳。



私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

人道の港とは

花田校区
西羽田町ゆたかクラブ
羽田 光江

予約したバス旅行の日、幸運にも非常に穏やかな日、若狭へ出掛けた。雪をかぶった伊吹山を眺め前方を見渡す風景は気持ち良かった。

氣比神宮は北陸の有名な神宮で、大鳥居は高さ10.9mで日本三大鳥居の1つとか。2本目の横柱が外に突き出しているのが男の鳥居とされ、重要文化財に指定されている。長命水ですり互いの長命を祈った。



敦賀の金ヶ崎緑地には赤レンガ倉庫や鉄道資料館があり、昔は敦賀港が欧州への連絡口だったとのこと。船でウラシオストクヘ渡りシベリア鉄道でヨーロッパへ行くのでは何日かか

るか気の遠くなる話と思われる。世界地図に赤線で書かれた案内図を見て真実を知り驚いた。また杉原千畝が外交官をしていた頃、パスポートを発行してユダヤ人の多くを助けた話は何度も聞いて知っていたが、敦賀港に入ったとは初めて知って驚いた。死を目前にしたユダヤ難民が1万km余りを旅した後、やっとたどり着いた日本の港が敦賀であって、希望の港として歓声が上がった。子供の姿もある。みすぼらしい身なりの人もいた。ユダヤ難民の数は1940〜1941年にかけて4000〜6000人に上る。温かく出迎えた

人たちは、港近くの銭湯で風呂も難民に開放した。また難民の多くは神戸や横浜に移り住んで、救援組織からの送金を元に生活費が支給され、1人1斤のパンが提供された。後々アメリカに移り住んだ人もいた。『人道の港』と記され、道路の一部に足型が記され、優しい日本人を表現しているように思われた。



昼食には若狭のカニをいっぱい食べて満足した。

あの上野駅

福岡校区
橋良老人クラブ西みどり会
荒井 耕三

「あの上野駅」、この言葉を聞けばみどり会メンバーの皆さまならご存じの方が多いと思います。すでに亡くなられている歌手の井沢八郎さんが60年ほど前に就職列車に乗り都会に出てきて働く若者の心情を歌っています。

その言葉の一言、一言を聞いていると、その当時の自分手のように思え、込み上げてくるものがあります。

わが町高山を思う

高山校区
東ふれあいクラブ
酒井 正男

高山は三方を山に囲まれた静かな町です。私は高山に住んでなんの不自由もなく61年暮らしています。当時の市長、河合陸郎さんが高山に来た時、夏は涼しく快適だと言われたようです。そうした郷土を守るため、何か考えなければと言いました。

高度経済成長期、昭和40年代後半に市の土地開発公社により自由ヶ丘住宅が造成され、約1800戸の方が暮らしています。その後、昭和60年代、旧車検場跡地

す。私も半世紀以上前に、新潟の魚沼から就職列車に乗って上野駅に着いたことを今でも鮮烈に覚えています。途中、駅に停まるたびに1人、また1人と学生服、セーラー服を着たまだあどけない若者たち(私も含めて)が乗ってきました。数年してから不幸か何かで帰省する機会があり、その当時の僕は「二度と故郷には帰らない」と強い決意でした。豊橋から新幹線で東京へ、そして山手線に乗り換え、上越線の発車駅の上野駅を目指しました。通勤客の足として利用されている山手線にいつもの土産

を入れた大きなバッグを抱え、混雑している列車の中で自分だけが場違いのような、いかにも里帰りという感じでとても恥ずかしい思いでした。今では直接、東京駅に上越新幹線も乗り入れ便利になり、上野駅に行くことはなくなりましたが、この駅名を聞くと今でも懐かしくなります。すでに両親も農家を継いだ長男も亡くなり、よほどのことがない限り故郷に帰ることがないと思います。今では子供たち、孫たちが育ったこの豊橋が自分の故郷と思っています。

に県住宅供給公社により約50戸住宅ができました。現在は世帯数450戸となりました。県道が国道に変わりました。道路も広く整備され、通勤通学に便利になりました。

また、平成19年、下水道工事の話が出て、20年に組合ができ、6年くらい積立金をして、28年に工事が始まりました。約3年後に完成し、さらに住みよくなりました。しかし、市の中心部まで約12kmあり、車で約30分かかります。バス路線は高山線で1日6往復ありますが、減便または廃線になったら高齢者等は困ります。そこで、ふれあいクラブは毎週月曜日にバスに乗る会を作り、少人数ですが

和辻のバス停まで乗車しています。また、年2回は校区忘年会等バス乗車率向上を長年にわたり行っています。

高山小学校は特認校となっており、小学校児童は74名ですが、14名は他の校区から親御さんが送迎して通学しています。今後のことが心配されます。従って、今後さらに県と市合せて住宅が建設されるように考えていきたいと思っています。



愛知県老人スポーツ大会 マラソン

5周コース
老津校区 第一喜楽会
鈴木 朗

愛知県老人スポーツ大会マラソンの部には、ゆたかクラブ豊橋から3人が出場。互いに応援「速いよ!」を力にしている汗をかきました。5周コースが1人、3周コースが2人(1人は女性)。2人が走ることが好きな人、1人は医者の指導を受け3カ月前75歳で走ること始めた人。

5周コースへの出場は今回で3回目(2019年地元役員が勧誘)。私の日課は毎日10kmを走ること。小さい時から走ることが好きで、小学5年の時、お宮までの1km競争でクラスで一番になりました。中学は駅伝、高校は陸上。就職後も週末10〜20km走るのが楽しみでした。単身赴任(41歳、早朝に4km走)がきっかけでフルマラソンに初挑戦(46歳)。これまで60回以上完走。3時間5分15秒(59歳)を出した時、身体の声『もう二度とあんな苦しい思いはしたくない』に従い、走り方を変えることを即断。マラソンをずっと続けられる道を選

びました。胸骨・肩甲骨と深層筋を連動させ「上半身と下半身を1本の棒にして足で地面を押し」フォーム(ハアハアせずに楽に速く走れる)を独学して15年。時間がかかったとしても答えを出します。親から授かった能力を生かし続けるために。

小さい頃走ることが好きだった高齢者の皆さん、「走ることを始めませんか。『好き』だから続けることが苦になりません。あなたの身体は走ることを欲していますよ。」



会員文芸

俳句

■福岡校区 橋良老人クラブ東みどり会
水仙や美しき人思ひ出す

田中 幸三

■岩田校区 東岩田長寿会
秋の夜眠れず作る一句かな

加藤カツエ

朝まだき静かに啜る若菜粥

千賀 芳彦

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会
稲刈がすみし寒山子は横になる

小椋かつ子

■吉田方校区 若波会
猫柳やさしく風にゆれ遊ぶ

河合 昭子

■天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会
流水に竿まがりおりオニヤンマ

西川 誠

■大清水校区 第二きさらぎ会
登校す生徒の音が秋を呼ぶ

花井 博行

■大清水校区 第一豊松会
クナシリの島影近し秋の虹

鈴木 正子

■大清水校区 第二豊松会
もつれ飛ぶミカドアゲハやマスク明け

藤村 元司

■大清水校区 柳風会
コスモスや虹色乱れ空青し

平山 勝

■老津校区 老津俳句会
空鉛色に帰り促す秋の暮

石田 初江

世も変り今年も秋刀魚高値とか

三浦 松代

友送り義姉まで送る秋の暮

彦坂 博子

紫蘇の実を噛んで人生振り返り

鈴木 純夫

人生はこんなもんだね秋夕焼

別所 善子

新秋刀魚年々小振り秋を焼く

鈴木 陽子

ランドセル急いで帰る秋の暮

明星 節子

昼寝より覚めておはようと言ふ秋の暮

澤山十糸子

鶉鳴くやそこは武田の陣地跡

高橋いすゞ

■杉山校区 高明日望会
椎の実を転がし歩く散歩道

井土 幸子

いつの間に我が背追い越し子等の秋

中神佐和子

■飯村校区 第二飯寿会
じゅっぶんの自転車漕ぐや冬日和

佐野 栄子

喉太き鴉の闊歩冬うらら

廣中 雅子

■小沢校区 第三寿会
馥郁と妖精を待つ藤袴

外山 孝子

■吉田方校区 若波会
満開の五月花は見事咲きほこる

河合 昭子

眺める人は我九十路

言ひ伝えに耳遠き人は長生きと

亡母に教はる吊り蚊帳の中

丸山二三四

いつの間に花水木にも赤き実が

ちらほら見えて秋はかけ足

横山 宣世

■吉田方校区 菰口町寿会
隣家よりシャインマスカットのお裾分け

甘さじんわりほっぺも笑う

杉浦尊香子

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会
低年金分相応の生活に

見栄を張らずに夫婦で暮らす

小椋かつ子

■岩田校区 北岩田三区福寿会
晩秋の淡き光に照らされて

季節外れのひまわり咲ける

伊藤みつよ

■岩田校区 北岩田三区福寿会
県知事より数え百才に「かきつばた」の

赤津焼とどき皆に感謝す

大野 興子

朝日浴びグランドゴルフのお仲間と

一喜一憂脳トレのごと

神藤ふさ代

朝食をすませて裏の朝倉川

堤防歩きかわせみ見付け

城 憲男

自転車の荷籠に止まる赤とんぼ

日向ぼっこで動こうとせず

藤田ひな子

■向山校区 いきいきクラブ
振りたてのじやがいも蒸してバターそえ

熱さ気にせず夏をほおぶる

大山 栄子

■津田校区 進誠会
始めて学校に上る曾孫おもしろ

田中 英代

四月の光る日をまらいる祖母

■津田校区 西日進会
下校時にたわわに実のつた稲穂田に

蝗を追いはいつの日か

笹野 壽

■津田校区 榮栄会
スマホ持つ娘とのラインはボケ防止

秋の夜長の楽しみひとつ

中島タエ子

■大清水校区 第二きさらぎ会
妻透析が付けば十月で早や十四年半

ナースに感謝感謝

花井 博行

■大清水校区 第一豊松会
軒下で螻蛄卵産みをりぬ

少子化日本未来憂えり

鈴木 正子

■大清水校区 第二豊松会
同じ顔同じ話題の喫茶店

シニアの集い今日も明日も

藤村 元司

■幸校区 牧野町長寿会
住む人に習い学かクレマチス

今をさかりに花をひらけり

宮田 建夫

■中野校区 中野おあしす会
柿の木へびっしりオコゼ総毛立つ

嬉しさも中くらいかな敬老日

彦坂 吉尚

■吉田方校区 若波会
庭の隅にっこり顔出す路のとう

河合 昭子

■天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会
碁に勝って根性一つ悪くなり

西川 誠

■岩田校区 東岩田長寿会
吉か凶討って悔やんだ今朝の蜘蛛

千賀 芳彦

■大清水校区 第二きさらぎ会
老いても尚チャレンジするフレイルだ

花井 博行

■大清水校区 第一豊松会
無償でも何故かいそいそボランティア

イケメンの間に座る渥美線

石川 重幸

■大清水校区 第二豊松会
こりやバイクスリ飲んでも二〇〇越え

藤村 元司

■大清水校区 柳風会
新米に梅干し一つ腹満ちる

平山 憲子

校長も度胸だめしの手筒揚げ

仲井 丈二

祭り花やと配れてピーヒャララ

近藤 庸子

■大清水校区 第一きさらぎ会
年の暮れバクに内緒に夢を買い

森 進吾

■福岡校区 小池元町百寿会
老いるたび健康寿命身に沁みて

中野美美子

■野依校区 野依ふれあいクラブ
配達が無くて淋しい休刊日

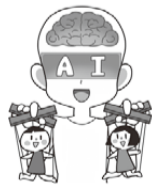
村田勇一郎

短歌

■豊校区 西岩田親睦クラブ
梅園の居並ぶカメラに目もくれず

ウメジローニ羽花蜜小突く

金田 英子



「活動を発信するため、会長自ら広報紙『さいわい会』を編集発行。町内会の回覧板に挟み、活動をPRしています。令和4年度は毎月、令和5年

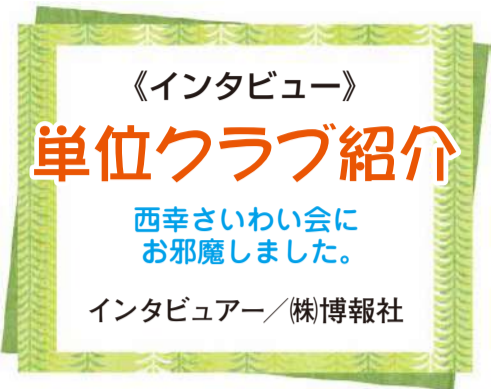
「多くのクラブは会員数が減つとるけど、うちは増えとる」と佐野会長。令和4年度は12名の入会がありました。その秘訣を尋ねたところ「魅力ある活動!それが口コミで広まると」と、笑顔で語ります。

口コミで広まるクラブの魅力

西幸さいわい会が活動する幸校区は、かつて開拓民が入植し、発展させた歴史があります。現在の会員数は68名男性39名、女性29名)で、活動拠点は御幸神社内の西幸町公民館です。会員数減少が続くクラブが多い中、新規会員獲得に成功し、順調に会員数を伸ばしている西幸さいわい会。会長就任2年目の佐野和久会長にお話を伺いました。



西幸さいわい会 佐野 和久 会長



「いつまでも若々しい心と体を保とう!」を目標に「楽しむ」「学ぶ」「奉仕する」を柱として、活動に取り組んでいます。年10回開催する定例会では、ビンゴゲームや一緒に食事を楽しむのが恒例。これが大好評で、ゲームや弁当などを楽しみに参加される方も多いそう。

「皆さんに喜んでいただければ、役員が考えて用意してくれるので、とても感謝しています。弁当を毎回予算内で工夫して用意するのは大変。思いやりがあるからできることですね」

多彩なプログラムも自慢

現在、定期的に行っているクラブ活動は「グラウンド・

度は2カ月ごとに発行し、情報を発信。老人クラブの活動を知るきっかけになっているとか。「興味を持った友人や知人に、会員が背中を押し。やはり近所の人の口コミは大きいね」。

高齢者の孤立を防ぐため「一声運動事業」も実施。会員が定期的に訪問しています。「外には出ん」と、引きこもっている人には「外に出んならば、よけいにおいでん。弁当が出るで」と定例会への参加を声掛け。「ほんじゃあ、ちょっと行ってみるわ」と足を運ぶと、そこには温かく迎えてくれる仲間たちがいます。

大好評! 弁当付き定例会

「まずは気軽に見学に来てください」と佐野会長。温かき自由な雰囲気にもまれた同クラブの魅力を存分に感じることができました。



役員の方々

これら活動は全て自由参加となっており、参加・不参加の選択は個人の意思が尊重されます。

世代間交流などのボランティア活動が地域内で評価され、自治会もクラブを応援しています。



健康麻雀



健康体操

日頃の練習の成果をステージで発表

趣味の教室発表会 日程表

ブロック名	開催日時	開催場所
大清水	令和6年2月10日(土)	大清水地域福祉センター
牟呂	令和6年2月11日(日)	牟呂地域福祉センター
高師	令和6年2月22日(木)	高師老人福祉センター
石巻	令和6年3月2日(土)	石巻老人福祉センター
大岩	令和6年3月9日(土)	大岩老人福祉センター
下地	令和6年3月14日(木)	下地老人福祉センター

※仁連木・つつじが丘・八町ブロックは、今年度は開催しません。

この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。今後とも何とぞ末長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。

ゆたかクラブ豊橋

☎51-2337

- ◎校區活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します(写真を添付いたたく場合はきれいなものをお願いします)。
- ◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつでお願いします。
- ◎原稿は、市内在住の市老連に加入している方に募集しています。必ず、校區名・単位クラブ名・氏名を明記してください。
- ◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
- ◎締め切り/5月末日
- ◎投稿先/ゆたかクラブ豊橋事務局 (豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内)

編集後記

吉田春秋をお届けします。ゆたかクラブ豊橋60周年を記念した今号にもたくさんのご投稿をいただき、ありがとうございます。広報文化部では、皆さま方のご意見・投稿などをお待ちしております。

今後読みやすく楽しい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。

ゆたかクラブ豊橋 広報文化部

私たちは、ゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています